

2023年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 グラフィックデザイン専攻											
グラフィックデザイン実習1											
対象	2年次	開講期	前期	区分	選択	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	青木二郎			実務 経験	有	職種	アートディレクター				
担当教員紹介											
<p>多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン学科卒業。            広告制作会社、広告代理店を経て、2010年に株式会社ハツメイ設立。            受賞歴として、NY ADCシルバー、ONE SHOW DESIGNゴールド、ACCシルバー など。</p>											
授業概要											
<p>この科目は、グラフィックデザイナー／アートディレクターになるための、総合的なデザインスキルの習得を目的とする。技術力の向上はもちろん、視野を広げて自ら社会課題を発見すると同時に、個人的なテーマを掘り下げて思考を磨き、他者とのコミュニケーションとしてのデザインを生み出す力を養いたい。</p>											
到達目標											
<p>課題に応えるための論理的な思考力、自己表現を可能にする思索力、他者との共生に不可欠な伝達力を養い、コミュニケーションとして機能する広告デザインを生み出すことを目標とする。</p>											
授業方法											
<p>講義・課題制作・講評のサイクルで授業を進める。知識をインプットし、自らの頭で考えて手を動かし、他者と意見交換するという一連の流れの中で、表現者としての思考と振る舞いを身につけたい。演習は授業内で行うと同時に、自主課題として課すこととする。</p>											
成績評価方法											
リサーチ	20%	課題制作準備（資料収集・考察）の内容を評価する。									
プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容を評価する。									
課題	40%	最終課題の完成度を総合的に評価する。									
平常点	20%	授業内の課題完成を、授業参加度、授業態度を評価する。									
履修上の注意											
<p>この授業では、学生自身の主体性を重視する。授業に出席するだけでなく、積極的に質問や意見を出すように心がけてほしい。学生間の講評も重要な訓練と考えて、馴れ合いにならない、メリハリのある学びの空間をつくること。            なお、理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席していない者の最終課題は採点対象としない。</p>											
教科書教材											
必要に応じて、授業にて指示・配布を行う。											
回数	授業計画										
第1回	広告制作の実情を把握して、獲得すべきスキルを把握する。										
第2回	グループワーク① 広告制作の現場を想定して、発注者の立場から広告を考える。										
第3回	グループワーク② 広告制作の現場を想定して、受注者に必要なリサーチ力を養う。										
第4回	グループワーク③ 広告制作を通じて、コミュニケーション力と発想力を磨く。										
第5回	グループワーク④ プレゼンテーション、講評										

2023年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 グラフィックデザイン専攻	
グラフィックデザイン実習1	
第6回	制作課題① 講義、制作準備
第7回	制作課題① 実制作
第8回	制作課題① 講評
第9回	制作課題②（秋期展） 講義、制作準備
第10回	制作課題②（秋期展） 中間報告1、講評
第11回	制作課題②（秋期展） 中間報告2、講評
第12回	制作課題②（秋期展） 中間報告3、講評
第13回	制作課題②（秋期展） プレゼンテーション
第14回	制作課題②（秋期展） 講評、仕上げに向けた修正
第15回	全体のふりかえり